

【概要・一般目標：G10】
内科学（前期）で学んだ内容を基礎として、主たる内科疾患を学ぶ。また、その応用として、老年学や老年期に特有な疾患の知識を習得する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	内科各論 1 循環器疾患 I (先天性心疾患と後天性心疾患)		講義 (林)
2	内科各論 2 循環器疾患 II (刺激伝導系の異常と不整脈、心電図)		講義 (林)
3	内科各論 3 循環器疾患 III (心電図の見方; 危険な不整脈、虚血性心疾患)		講義 (林)
4	内科各論 4 呼吸器疾患		講義 (林)
5	内科各論 5 消化器疾患 1 消化管疾患		講義 (林)
6	内科各論 6 消化器疾患 2 肝臓・胆管系、膵臓疾患		講義 (林)
7	内科各論 7 腎、泌尿器系疾患、電解質異常		講義 (林)
8	内科各論 8 内分泌・代謝疾患		講義 (林)
9	内科各論 9 血液疾患		講義 (林)
10	老年病学 1 老化とは、老年者の疾患の特異性		講義 (林)
11	老年病学 2 高齢者の循環器疾患・呼吸器疾患		講義 (林)
12	老年病学 3 高齢者の消化器・腎泌尿器系疾患、電解質異常		講義 (林)
13	老年病学 4 高齢者の免疫・感染症、血液・内分泌・代謝異常		講義 (林)
14	老年病学 5 高齢者の運動器・感覚器・皮膚・精神疾患		講義 (林)
15	内科・老年病学 まとめ		講義 (林)

【評価方法】 試験のみ	【履修上の留意点】 前期の内科学（前期）と合わせて４単位とするが、内科学Ⅰ（後期）として合格点をとる必要がある。
----------------	---